

高真空排気装置の製作について

東京 太郎*¹ 関東 次郎*²
TOKYO Taro KANTO Jiro

1. はじめに

- 章立ては2行の間に書き、センター揃えを行う。

字数

- 1ページ文字数は50行、25列、2段組
- (1ページ文字数は50行、52列)
- マージン 上18mm、下20mm、左20mm、右20mm
- フォント MS明朝 サイズ 10P

2. 実験装置

2.1 使用工具

本実験で使用した工具は

- 節以下は行をあけないで書く

図・写真はこの枠と同じ幅もしくは倍の幅で貼り付ける。
図の文字はできるだけ見やすく、写真の解像度は、72ピクセル程度が望ましい。

(図1)

図1 実験装置 (または写真1 実験装置)

キャプション (図1 実験装置) と次の文章は1行あける。

表1 実験結果

表はこの枠と同じ幅もしくは倍の幅で貼り付ける。表の文字はできるだけ大きく見やすくなるよう考慮する。

(表1)

表の終わりと次の文章は1行あける。

最後のページの左右欄は同行に同一に揃える。
そのページを埋め尽くして終わることが望ましい。

*1 職業能力開発総合大学校東京校 生産技術科
〒187-0035 東京都小平市小川西町 2-32-1

*2 関東職業能力開発大学校 制御技術科
〒323-0813 栃木県小山市横倉三竹 612-1